



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 シークス株式会社

コード番号 7613 URL <http://www.siix.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 桔梗 芳人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 大野 精二

TEL 06-6266-6415

四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	151,020	△1.0	3,907	10.6	4,027	6.5	2,632	8.3
25年12月期第3四半期	152,578	9.0	3,531	△5.6	3,780	△2.6	2,430	△7.4

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 4,322百万円 (△22.2%) 25年12月期第3四半期 5,559百万円 (84.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	111.55	—
25年12月期第3四半期	102.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	96,889	36,676	37.7
25年12月期	89,204	33,185	37.0

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 36,499百万円 25年12月期 32,985百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	16.00	—	16.00	32.00
26年12月期	—	16.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	18.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	8.7	6,000	19.7	5,900	8.7	4,100	23.4	173.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期3Q	25,200,000 株	25年12月期	25,200,000 株
26年12月期3Q	1,600,452 株	25年12月期	1,600,431 株
26年12月期3Q	23,599,562 株	25年12月期3Q	23,599,569 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経済環境を顧みますと、米国では消費が堅調に推移し、失業率の低下が見られる等、引続き景気は回復しました。ユーロ圏においても景気は緩やかな回復傾向で推移しましたが、ユーロ高や新興国景気の減速による輸出不振等、先行きに対する不安感も高まりました。一方アジアでは、中国で実質GDP成長率が鈍化する等、景気の減速感が見られました。日本では、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動から回復にもたつきが見られるものの、景気は引続き緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下、当社の当第3四半期連結累計期間の売上高は1,510億2千万円となり、前年同期に比べて15億5千8百万円の減少(1.0%減)となりました。一方利益面では、営業利益は39億7百万円と前年同期に比べて3億7千5百万円の増加(10.6%増)となり、経常利益は40億2千7百万円と前年同期に比べて2億4千6百万円の増加(6.5%増)となりました。四半期純利益は26億3千2百万円となり、前年同期に比べて2億2百万円の増加(8.3%増)となりました。

セグメント別の業績および要因は次のとおりであります。なお、本文中の「セグメント利益」および「セグメント損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益を基礎としております。

①電子(日本)

車載関連機器用部材等の出荷が増加したことにより、当セグメントの売上高は487億5千6百万円と前年同期に比べて54億5千6百万円の増加(12.6%増)となりました。セグメント利益は15億5千6百万円と前年同期に比べて2億1千1百万円の増加(15.7%増)となりました。

②電子(アジア)

車載関連機器用部材の出荷が増加しましたが、デジタル家電機器の出荷減少が大きく影響したため、当セグメントの売上高は1,109億6千1百万円と前年同期に比べて25億3千9百万円の減少(2.2%減)となりました。利益面では、売上高の減少に加え、新たに連結の範囲に含めた製造子会社の初期負担もあり、セグメント利益は30億1千8百万円と前年同期に比べて1億4千2百万円の減少(4.5%減)となりました。

③電子(欧州)

車載関連機器用部材の出荷は堅調に推移しましたが、家電関連機器の出荷が減少したため、当セグメントの売上高は55億9百万円と前年同期に比べて11億3千4百万円の減少(17.1%減)となりました。一方利益面では、製造子会社の業績改善等により1千9百万円のセグメント利益(前年同期は1億7百万円のセグメント損失)となりました。

④電子(米州)

車載関連機器用部材の出荷が大幅に増加した結果、当セグメントの売上高は156億4千5百万円と前年同期に比べて61億1千8百万円の増加(64.2%増)となりました。セグメント利益は4億2千5百万円と前年同期に比べて1億9千5百万円の増加(85.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ76億8千4百万円増加し、968億8千9百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、商品及び製品の増加によるものです。

負債につきましては、負債合計が前連結会計年度末に比べ41億9千3百万円増加し、602億1千2百万円となりました。これは主に、買掛金の増加によるものです。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ34億9千1百万円増加し、366億7千6百万円となりました。

この結果、自己資本比率は37.0%から37.7%に増加いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成26年2月14日に公表しております平成26年12月期の連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。
- (4) 追加情報
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,603	6,658
受取手形及び売掛金	39,518	41,774
商品及び製品	14,450	17,612
仕掛品	752	856
原材料及び貯蔵品	3,387	4,360
その他	2,056	2,559
貸倒引当金	△475	△475
流動資産合計	67,293	73,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,531	6,419
機械装置及び運搬具(純額)	5,914	6,395
土地	2,322	2,522
その他(純額)	639	845
有形固定資産合計	14,409	16,183
無形固定資産		
	516	480
投資その他の資産		
投資有価証券	3,449	3,394
出資金	927	954
その他	3,056	2,994
貸倒引当金	△448	△464
投資その他の資産合計	6,985	6,878
固定資産合計	21,911	23,542
資産合計	89,204	96,889

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	29,829	33,255
短期借入金	12,564	12,990
未払法人税等	691	631
その他	4,323	4,530
流動負債合計	47,409	51,408
固定負債		
長期借入金	5,675	5,448
退職給付引当金	141	179
その他	2,792	3,176
固定負債合計	8,610	8,804
負債合計	56,019	60,212
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	1,853	1,853
利益剰余金	26,398	28,139
自己株式	△677	△677
株主資本合計	29,717	31,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	474	796
繰延ヘッジ損益	△5	0
為替換算調整勘定	2,799	4,243
その他の包括利益累計額合計	3,268	5,040
少数株主持分	199	176
純資産合計	33,185	36,676
負債純資産合計	89,204	96,889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	152,578	151,020
売上原価	143,478	140,738
売上総利益	9,099	10,282
販売費及び一般管理費	5,567	6,375
営業利益	3,531	3,907
営業外収益		
受取利息	31	42
受取配当金	29	64
持分法による投資利益	—	69
不動産賃貸料	67	70
為替差益	108	—
物品売却収入	95	69
その他	194	186
営業外収益合計	526	502
営業外費用		
支払利息	157	153
持分法による投資損失	44	—
為替差損	—	130
物品購入費用	38	48
その他	38	49
営業外費用合計	278	382
経常利益	3,780	4,027
特別利益		
固定資産売却益	14	—
特別利益合計	14	—
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	3	—
税金等調整前四半期純利益	3,792	4,027
法人税、住民税及び事業税	1,113	1,314
法人税等調整額	265	107
法人税等合計	1,379	1,422
少数株主損益調整前四半期純利益	2,412	2,605
少数株主損失(△)	△17	△26
四半期純利益	2,430	2,632

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,412	2,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	321
繰延ヘッジ損益	17	6
為替換算調整勘定	3,105	1,373
持分法適用会社に対する持分相当額	62	15
その他の包括利益合計	3,146	1,717
四半期包括利益	5,559	4,322
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,551	4,347
少数株主に係る四半期包括利益	8	△24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子 (日本)	電子 (アジア)	電子 (欧州)	電子 (米州)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,424	104,222	5,897	4,895	141,439	11,123	152,563
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,875	9,278	746	4,632	31,533	194	31,728
計	43,300	113,501	6,644	9,527	172,973	11,318	184,291
セグメント利益 又は損失(△)	1,345	3,161	△107	230	4,628	30	4,658

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主要な製品および商品はワイヤーハーネス部材、オートバイ用部材、設備機械および印刷インキ等であります。

2 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	172,973
「その他」の区分の売上高	11,318
セグメント間取引消去等	△31,713
四半期連結損益計算書の売上高	152,578

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,628
「その他」の区分の利益	30
セグメント間取引消去	48
全社費用等(注)	△1,175
四半期連結損益計算書の営業利益	3,531

(注) 全社費用等の主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社の総務部、経理部等管理部門および国内子会社にかかる費用であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子 (日本)	電子 (アジア)	電子 (欧州)	電子 (米州)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	30,794	97,752	4,836	9,184	142,567	8,449	151,016
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,962	13,208	673	6,461	38,305	926	39,232
計	48,756	110,961	5,509	15,645	180,873	9,376	190,249
セグメント利益 又は損失(△)	1,556	3,018	19	425	5,020	30	5,051

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主要な製品および商品はワイヤーハーネス部材、オートバイ用部材、設備機械および印刷インキ等であります。

2 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	180,873
「その他」の区分の売上高	9,376
セグメント間取引消去等	△39,229
四半期連結損益計算書の売上高	151,020

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,020
「その他」の区分の利益	30
セグメント間取引消去	△9
全社費用等(注)	△1,134
四半期連結損益計算書の営業利益	3,907

(注) 全社費用等の主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社の総務部、経理部等管理部門および国内子会社にかかる費用であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。